

(情報系工学研究科博士後期課程)

博士学位論文審査基準

博士の学位論文は、論文の内容、口頭発表および口頭試問により審査を行う。審査にあたっては、以下の点を総合的に評価する。

1. 学位申請者が主体的に取り組んだ研究成果に基づいていること。
2. 当該分野の学問研究に貢献できる内容を含み、新規性が明示されていること。
3. 先行研究の評価や事実調査が的確であり、研究の学術的あるいは社会的位置付けが明示されていること。
4. 研究の方法が明確かつ具体的に記述されていること。
5. 結果および解析・考察の展開が論理的かつ的確であること。
6. 引用等が適切になされ、公開する発表論文としての体裁が整っていること。
7. 公開の場での論文内容の発表と質疑に対する応答が、論理的かつ明解であること。

学位授与までの主な予定

1年次	4月<9月>	履修登録 研究指導体制（研究指導教員（主・副各1名）、アドバイザー教員（必要に応じ）および研究課題）の決定
	9月	履修登録修正（後期授業科目のみ）
2年次	4月	履修登録
	9月	履修登録修正（後期授業科目のみ）
3年次	4月	履修登録
	9月	履修登録修正（後期授業科目のみ）
	12月（6月）	予備審査会設置願、論文目録、学位論文草稿ほかの提出
	1月（7月）	学位論文審査申請書の提出（審査委員会の設置） 学位論文、論文要旨ほかの提出
	2月（8月）	学位論文公聴会の開催および最終試験の実施
	3月（9月）	学位記授与式

※最終年度を除く各年次において中間発表会を、適宜、開催する。

※< >内は秋入学者の予定である。

※（ ）内は9月修了予定者の予定である。